



かわぐち消化器内科

(第3回) ピロリ菌のお話し

ピロリ菌を皆さん御存知でしょうか。既に除菌したという方も多いと思います。胃の中は胃酸(塩酸)にさらされており、従来生き物は死滅するとされてきました(防御機構)。ところがピロリ菌はアンモニアを産生することで胃酸を中和して生きることが可能です。皆さん全員が感染しているわけではありませんが(高齢者ほど感染率は高い)、ピロリ菌が住みつくと、胃粘膜に慢性的な炎症を起こし、慢性胃炎を引き起こします。感染していても症状がでないことが多く、初めて胃カメラをやった時に発見されて驚かれた方もいると思います。放置すると胃癌や潰瘍などの原因になりますので除菌をしましょう。健診などで血液や尿中のピロリ抗体を測定することで簡単に感染の有無を調べることは可能ですが、除菌前に現在の胃の状態を調べる(胃カメラ)ことが重要です。ピロリ菌がいるか気になる方は医療機関で相談してみてください。



院長 川口 義明



TEL 045-830-5311

横浜市港南区港南台 5-23-30
港南台医療モール 3F

午前 9:00-12:00

／午後 16:00-18:00

木曜・日曜(土曜午後) 休診

※駐車場完備

<http://kawaguchiclinic.net/>